

安城学園高等学校 同窓会会則

2016.02.19

■第1章 名称及び事務局

- 第1条 本会の名称を安城学園高等学校同窓会と称する。
- 第2条 本会は、事務局を安城学園高等学校内に置く。

■第2章 目的と事業

- 第3条 本会は、会員相互の連絡と親睦を図るとともに、安城学園高等学校の発展に寄与することを目的とする。
又、安城学園の他の同窓会との交流を行い、親睦を図る。
- 第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
 - 1 会員の互助
 - 2 会員名簿の整理
 - 3 母校が行う事業への協力
 - 4 安城学園の他の同窓会との交流及び親睦
 - 5 その他、本会の目的達成に必要と認められる事業

■第3章 会 員

- 第5条 本会は、次の会員により構成する。

正会員

 - 1 安城学園女子短期大学附属中学校卒業生
 - 2 安城学園女子高等学校卒業生
 - 3 安城学園女子短期大学附属高等学校卒業生
 - 4 安城学園高等学校卒業生

特別会員

 - 教職員及び旧教職員

■第4章 役員幹事の選出方法及び任務

- 第6条 本会に次の役員を置く。
 - 1 顧 問 若干名
 - 2 会 長 1名
 - 3 副 会 長 若干名
 - 4 事務局長 1名(副会長が兼任)
 - 5 幹 事 長 1名
 - 6 書 記 4名
 - 7 会 計 2名
 - 8 監 査 2名
- 第7条 本会に学外・学内代表幹事を若干名置く。
- 第8条 本会の役員を選出は、次の方法で選出する。
 - 1 顧問は、安城学園長・同理事長、勿忘草会会長、安城学園高等学校長とする。
 - 2 会長は、役員会の推薦によって選出し、総会の承認を得る。
 - 3 副会長は、2項に同じとする。
 - 4 事務局長は、副会長の中から会長の委嘱によって定める。
 - 5 幹事長は、会長の委嘱によって定める。
 - 6 書記は、5項に同じとする。
 - 7 会計は、5項に同じとする。
 - 8 監査は、5項に同じとする。
 - 9 学外・学内幹事は、5項に同じとする。
 - 10 卒業年次ごとの幹事は、同期会員の互選による。

- 第9条 本会の役員、幹事には次の任務がある。
 - 1 顧問は、本会に助言し諮問に応える。
 - 2 会長は、本会を代表し、会務を総括する。
 - 3 副会長は、会長を補佐し、会長不在又は事故ある時はその代理をする。
 - イ すべての会の議事、資料作成
 - ロ 会の進行
 - 4 幹事長は、幹事会を掌握し、幹事会を統括し、幹事の意向を役員に計る。
 - 5 事務局長は、各会の事務運営を担当、処理する。
 - イ 通知文作成等
 - ロ すべての通信事務の指示
 - 6 書記は、本会の運営上の記録、整理、保管をする。
 - イ 会員名簿の整理、保管、宛名ラベルの印刷
 - ロ 各会の議事録作成と保管
 - ハ 会報の発行等
 - 7 会計は、本会の経理事務を処理する。
 - 8 監査は、会計事務の監査に当たる。
 - 9 幹事は、幹事長の指示により幹事会、総会等の会務を分掌する。但し、学内の幹事は同窓会行事に積極的に協力する。

- 第10条 役員、学外・学内幹事の任期は、3年とする。但し、再選はさまたげない。任期中に選ばれた場合は、残任期間とする。

■第5章 会 議

- 第11条 本会の会議は総会、役員会、幹事会とする。
 - 1 総会は、年1回を定例とする。議長は、会長とする。
 - 2 役員会は、年2回を定例とする。但し、会長は、必要に応じて開くことができる。
 - 3 幹事会は、年1回を定例とする。但し、幹事長は、必要に応じて開くことができる。

■第6章 会費及び会計

- 第12条 入会金10,000円とし、会費は必要に応じて徴収する。
- 第13条 会費の徴収は、卒業年次四期の学納金納入時に徴収する。
- 第14条 本会は、入会金、会費をもって運営する。
- 第15条 本会の事業、予算、決算は、総会の承認を得なければならぬ。
- 第16条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日とする。
- 第17条 本会の資産は、安城学園高等学校同窓会長名で銀行、信金、郵便局で保管する。

■第7章 通信及び事務

- 第18条 総会は、書面・インターネット・新聞広告等で通知する。
- 第19条 会員は、住所、氏名等を変更した場合は、本会に通知すること。

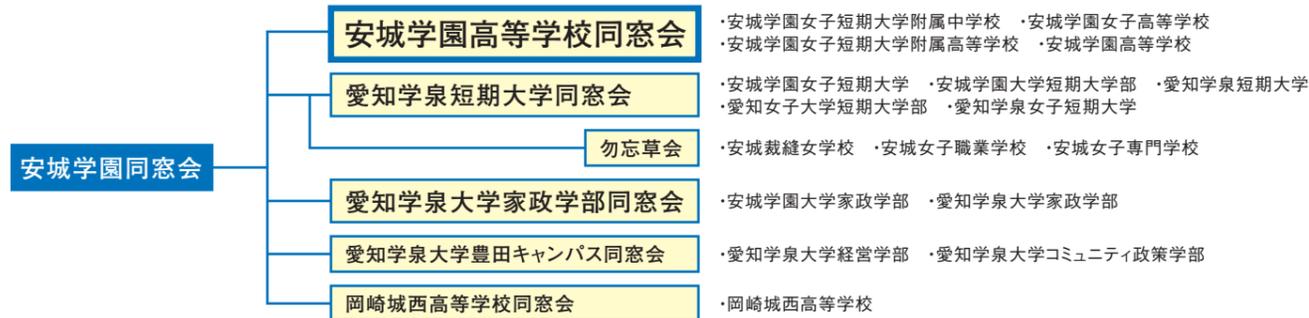
■第8章 支部会について

- 第20条 支部からの要望があれば、地域別の支部会を開催することができる。

■第9章 付 則

- 第21条 本会の慶弔規定は、その都度、役員会で協議する。
- 第22条 本会則の変更は、総会の議決により行うことができる。
 - ・本会則は、平成16年10月24日より実施する。
 - ・本会則は、平成21年9月26日 一部改正。(但し、第5章 会費 は平成22年度より改正)
 - ・本会則は、平成22年6月12日 一部改正。

組織図



安城学園高等学校 同窓会会報



発行日 2016年2月19日
発行所 安城学園高等学校同窓会
〒446-8635
安城市小堤町4-25
TEL.0566-76-5105
FAX.0566-72-2808
[E-mail] info@angaku.jp

新入会員の皆様へ お祝いの言葉



未来へと繋がる新たな一歩

安城学園高等学校同窓会
会長 鶴田 紀美子

卒業生の皆さまご卒業おめでとうございます。安城学園高等学校同窓会入会ありがとうございます。創設者寺部だい先生は、「最初の一コマは、未来永劫のあり方とその運命を意味する最も大切な一コマである」と昭和32年発行された『安城学園45年史』の巻頭言に書かれていますように、卒業は、未来へと繋がる新たな一歩でもあります。

この同窓会は、平成16年3月、安城学園同窓会「勿忘草会」が解散し、平成16年10月24日高等学校の部が独立、「安城学園高等学校同窓会」として設立されました。昭和24年3月の高校の「勿忘草会」の同窓生は、65名でした。平成28年3月は、約33,500名となりました。高校の同窓会設立から10年経た26年度から、高校生への接点を深めようと、「東日本支援設大人セミナー」への応援参加、学園祭での

同窓会の発展を願って



ライフスタイルのデザインを！

理事長 寺部 暁

貴同窓会の会員の皆様におかれましては益々ご清栄のことと心よりお喜び申し上げます。

日本の社会が今後真の意味での豊かさを獲得できるか否かという観点で判断したとき、現在の日本は過度期にあると思います。GDPでは世界第2位から第3位に転落しましたが、国民一人あたりGDPから判断すると、既に成熟社会に突入しております。にもかかわらず、豊かさを感じることができないことが日本が抱えている課題だと思います。

さて、本学園では「家庭に温かい心、社会に新しい息吹を与える人間の育成」という言葉から分かるように、もともと家政系の学校であります。「家政」という言葉は、ギリシャ語の「オイコノミア」を翻訳したもので、「家」のマネジメントということでありました。しかし、現代社会では、「個人」のマネジメント、「企業」のマネジメント、「国家」のマネジメントも意味しています。特に、これからの日本では、「個人」の自己管理能力がますます重要になってくると思います。自分のライフスタイルを自分でデザインする力が不可欠であります。これこそ、これからの社会において家政学が果たすべき役割だと思います。「家政学＝ライフスタイルのデザイン」であるというコンセプトの下で今後の学園を展望して行こうと思っています。

最後に、貴同窓会が益々のご発展されることをご祈念申し上げますとともに、なお一層のご指導・ご鞭撻をお願いいたします。



“繋がり”と“絆”を大切に

校長 坂田 成夫

同窓会の皆様には、日頃から母校に対して多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

同窓会の大きな役割は“繋がり”と“絆”です。高校3年間、同じ学園の中で、同じように教育を受け、同じような経験をしたことは何事にも代えがたい共通の体験です。青春の多感な3年間をともに過ごした仲間というのは他にいません。“繋がり”と“絆”を深く意識した3年間であったと思います。年月の経過とともにその“繋がり”や“絆”は薄くなっていくこととは思います。しかし、決して消えてしまうものではなく、心のどっかに確固としたものとして残っていていくと信じています。安城学園高等学校の同窓生として“繋がり”と“絆”を大切に社会で活躍してくれることを祈念しています。

同窓生の皆さん、同窓会総会には是非出席頂きたいです。また総会を兼ねてクラス会を企画して頂きますことを幹事の方にはお願いします。

安城学園高等学校の同窓会の“繋がり”と“絆”が社会をよい方向に導くことを期待しています。

第12回 安城学園高等学校同窓会総会を開催しました

日時 平成27年6月6日(土)
午後1時
場所 視聴覚室(西館)

●総会

- 1 開会のことば
- 2 同窓会会長あいさつ
- 3 理事長あいさつ
- 4 校長あいさつ
- 5 議長選出
- 6 議題
 - 1)平成26年度 事業報告
 - 2)平成26年度 会計報告・会計監査報告
 - 3)平成27年度 事業案
 - 4)平成27年度 予算案
 - 5)その他
- 7 お祝いの会(成人・還暦)
- 8 ミニコンサート(合唱部)
- 9 閉会のことば

安城学園高等学校同窓会・会務報告

～平成26年度事業報告～

- 役員会(5月・11月・3月)
- 総会案内発送(4月)
- 幹事会(6月)
- 第11回 総会
- 東日本支援大人セミナー参加
- 学園祭パネル展示
- 26年度 卒業生同窓会入会式(2月)
- 会報「おもいでさ」7号発行(2月)

～平成27年度事業計画～

- 役員会(5月・11月・3月)
- 総会案内発送(4月)
- 幹事会(6月)
- 第12回 総会
- 東日本支援大人セミナー参加
- 学園祭パネル展示・紙造花作り体験
- 27年度 卒業生同窓会入会式(2月)
- 会報「おもいでさ」8号発行(2月)



▲寺部理事長



▲坂田校長



▲鶴田会長



▲ミニコンサート(合唱部)



▲お祝いの会(成人・還暦)

同窓会役員

顧問 寺部曉(理事長)、坂田成夫(校長)、
長谷川幸子(勿忘草会長)
会長 鶴田紀美子
副会長 松原美智子、安藤紀美子、
天野真弓、藤井京子
幹事長 浅井恵
書記 榊原ゆり、神谷良美、
岡田叔子、石田桂
会計 渡辺貴美、神谷美鈴、
会計監査 三井妙子、大久保一代

幹事

平成25年度
普1組 鶴田 菜々瀬
2組 山本 真穂
3組 高杉 玲奈
4組 北 遥佳
5組 中村 有希
6組 園田 光司
7組 渡辺 梨華子
8組 杉村 昭輝
9組 濱田 樹
10組 藤原 睦
11組 中西 浩平
商1組 島袋 レヒナ
2組 生駒 ノ梨
3組 阿座上 依子

平成26年度
普1組 鈴木 結恵
2組 石原 菜絵
3組 荷川 真由
4組 加納 咲里
5組 山下 真依
6組 原田 莉菜
7組 杉浦 和真
8組 竹中 良太
9組 新田 零
10組 山本 輝一
11組 川元 翔平
12組 和田 直也
商1組 岸川 りな
2組 三好 あすか
3組 内藤 宏樹

平成27年度
普1組 バチスタ カロリネ
2組 杉浦 志季
3組 加藤 真衣
4組 蔵本 紗智
5組 松山 光一
6組 和田 梓
7組 佐野 水香
8組 神谷 優誠
9組 神谷 匠
10組 藤原 海斗
11組 山本 太郎
商1組 永田 結那
2組 本山 月音
3組 鍋田 彩歌

※年次幹事は終身幹事です。

同窓生という「輪」

東日本支援大人セミナーへの参加

8月17日(月)～20日(木)の4日間、安城学園の「東日本に学ぶ」東日本支援大人セミナーに安城まちづくり市民会議の会員13名の皆様と同窓会会員として同窓生の輪を広げたいと今年度も参加。今年は、気仙沼市菅原市長、大船渡市戸田市長への表敬訪問、大船渡市庁舎ロビーで合唱部のコンサートの応援も出来、とても有意義なセミナーでした。東日本を応援する皆様へ感謝です。



▲東日本支援大人セミナーメンバー



▲大船渡市戸田市長を囲んで

同窓会長 鶴田紀美子

卒業生からのたより

大切な1ページ

坂部 千恵子(昭和49年度卒)

その日は、雪積もる朝でした。不安だけを胸に秘め入試会場へ。その時1人の受験生に声をかけられました。「どこの中学?入学式に会えるといいね!」。その日から私の学園生活の始まりでした。彼女とは40年以上過ぎた今でも友としています。

高校生活は人生の大切な1ページだと思います。皆さんも沢山思い出が出来たはず。寂しい時にはなぐさめられ、道をはずしかけた時は、先生方と共に道を探し、不安な時は勇気を与えるそんな高校生活だったと思います。この先の人生、いろいろあります。そんな時は、どうぞこの学園生活の事を思い出して下さい。ほっとすると思います。

皆さん、御卒業おめでとう!!

出会いと感謝

加藤 正悟(平成23年度卒)



安城学園での学生生活は、今の私にとってかけがえのないものです。

吹奏楽部に所属していた私は、音楽を通して仲間の大切さや感謝の気持ちを学びました。楽しい時も苦しい時もそばにいてくれた仲間たち。彼らとの出会いがなければ、ここまで音楽を楽しみ、学校生活を充実させることは出来ませんでした。また、音楽を通じて様々な人と繋がることができ、感謝する心を得られました。地域の地域や他府県での演奏活動。行く先々で多くの方に出会い、出会えたことに感謝でき、演奏を聴きに来てくださったことに感謝できました。

生きているということは、それだけの出会いがあるということ。その出会いへの感謝を忘れずに、これからも頑張っていきます。

感謝

原田 洋子(昭和48年度卒)



昨年、第12回同窓会に出席させていただき安城学園卒業後42年ぶりに母校を訪問する事が出来ました。長い年月をさかのぼり、学園での思い出が脳裏によみがえった一時でした。遠く家を離れての寮生活・学校生活でしたが、先生、友達に心のataかさに触れ、支えていただき貴重な3年間を過ごさせた事、心より感謝しています。これからも友と学んだ建学の精神「真心・奉仕・努力・感謝」を心の糧に心にゆとりを持って過ごしたいと思っています。同窓会役員の皆様へ感謝、ありがとうございました。

諦めない気持ち

長田 洋志(平成17年度卒)



私は、安城学園で3年間ゴルフ部にいました。卒業後もゴルフ一筋でした。

2015年9月に念願だったプロゴルファーになることができました。今回のプロテストは最終日のスタート前にもう駄目かと思うぐらいの順位からのスタートでした。しかし、このままだと去年までと変わらないと思い、最終日は自分を信じて、何があっても諦めないで決めスタートしました。そうするとみるうちにスコアが伸び最終ホールを迎える時には1打伸ばせばライン上まできました。そして、最終ホールはイーグルで2打伸ばすことが出来ました。

その時、諦めなかったら夢は叶うのだと感じた瞬間でした。

編集後記

安城学園高等学校同窓会会報8号が理事長様、校長先生を始め関係各位の御協力を賜わり発行できましたこと心より感謝申し上げます。

同窓会員がこの会報を通して一層の「絆」「繋がり」を基に、安城学園高等学校の教育の充実と発展に応援していきたいと思っております。

総会にはぜひ参加され盛り上げてくださいますようお願いいたします。

※会員の皆様の住所変更がありましたら安城学園高等学校同窓会事務局までご連絡ください。

平成28年度

同窓会総会案内

平成28年6月4日(土)

13:00～14:00

安城学園高等学校 視聴覚室

多数のご参加をお待ちしています。